

# KN カイゼンニュース



2016.5.31 都市戦略本部行財政改革推進部 編集/発行

## 改善の全国大会に出場しました

平成27年12月22日（火）に開催しました改善事例発表会「第6回カイゼンさいたまッチ」で最優秀賞を受賞した **消防局 桜消防署 西浦和出張所チーム** が、第10回全国都市改善改革実践事例発表会「～未来をKAえる ヒントはココから～ KAえるEXPO in 春日井」に出場しましたのでご報告いたします。

第10回全国都市改善改革実践事例発表会は平成28年3月25日に愛知県春日井市で開催されました。春日井市は名古屋市の北に位置し、人口は31万人、職員は2,600名程度の自治体です。当日は40の団体（市町村・県・バンングラデシュ国）が集まり、2つの会場に分かれて各団体の改善事例を発表しました。

西浦和出張所の皆さん（発表会場にて）



発表の様子



### 【消防局桜消防署西浦和出張所チームの改善内容】

救急搬送時の持ち物の一覧をメモにまとめてお渡しすることで、搬送者やその家族の不安を軽減し、速やかな搬送につなげました。

### 【審査員コメント】

職業柄、1000分の1秒を競う世界にいることもあり、救急要請の緊急時の中で、一刻も早く搬送につなげるための試みをしていただいていることについて、敬意を表したい。周囲の人の気持ちを汲む改善であり、そのような改善が行われていることに、市民として感謝したい。（井原慶子氏・春日井広報大使・レーシングドライバー）

第 10 回全国都市改善改革実践事例発表会の詳細は次のページ（外部リンク）をご覧ください。

春日井市（開催市）ホームページ

<http://www.city.kasugai.lg.jp/saiyo/26569/026568.html>

カエルエキスポ Facebook

<https://www.facebook.com/カエルエキスポ-615669938576049/>

#### 【審査員総評】

- ・カイゼンは市民サービスの向上につながるものであり、継続していくことが大切である。
- ・自治体の仕事は単純なものではない。改善することがなくなることはないと思われる。自治体職員の皆様には、更なる高みを目指してほしい。
- ・減点主義を原点主義に、前例主義を善例主義に、横並び主義をハイレベルな横並び主義と考えていただきたい。
- ・カイゼンをしたら「ほめる（評価する）」ことが大切であり、上司や先輩職員、周囲の人たちは、カイゼンが行われたら是非ほめていただきたい。（予算をかけずに）業務効率が向上し、職場の雰囲気も良くなり、本人のモチベーションも向上する。

## 全国大会への出場を市長に報告しました

平成 28 年 3 月 29 日（火）に消防局桜消防署西浦和出張所チームが市長へ全国大会出場の報告をしました。消防局桜消防署西浦和出張所チームから「改善活動に熱心に取り組む全国の自治体職員と交流し、貴重な体験ができました。また、さいたま市の良い PR を行うことができました。」との報告に対し、市長からは、労いのお言葉と引き続き市民サービス向上のために改善に積極的に取り組むようお話がありました。



## 今年も実施します 月イチ改善・強化月間

今年度も月イチ改善と強化月間を実施します。月イチ改善は職場単位で毎月取り組む改善であり、強化月間は全職員の皆様が強化月間（今年は 6 月）にひとつ以上の改善を実践していただく取組です。御協力をお願いいたします。

## ～編集後記～

昨年度一年間、改善業務を担当しました。本市職員以外の方とお話する機会が多くあり、大変勉強になった一年でした。

皆様の御協力のお陰様をもちまして、昨年度は無事に事業を進めることができました。「カイゼン」に関わったすべての方にこの場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。（ころすけ）